

問1 日本銀行が実施する「買いオペレーション」の目的と、その際の変化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年

徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 好況の際に、日本銀行が国債を買い入れることで、世の中に出回る通貨量を増やし、過度な物価上昇を抑える。 | 2. 不況の際に、日本銀行が国債を買い入れることで、世の中に出回る通貨量を増やし、景気の回復をはかる。 | 3. 不況の際に、日本銀行が国債を売却することで、世の中に出回る通貨量を減らし、景気の回復をはかる。 | 4. 好況の際に、日本銀行が国債を売却することで、世の中に出回る通貨量を減らし、過度な物価上昇を抑える。 |
|---|---|--|--|

問2 金融の仕組みにおいて、銀行を通じた融資（間接金融）と比較した際の「直接金融」の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|---|
| 1. 政府が税金として集めた資金を、公共事業のために特定の企業へ配分する仕組みである。 | 2. 企業が株式や債券を発行し、証券市場を通じて投資家から直接資金を調達する仕組みである。 | 3. 銀行が倒産した場合でも、企業への資金供給が止まらない仕組みである。 | 4. 投資家が銀行に預けた預金が、銀行の判断によって特定の企業へ貸し出される仕組みである。 |
|---|---|--------------------------------------|---|

問3 日本国内で景気が過熱し、物価が上昇し続けるインフレーションの恐れがある場合、日本銀行が市場の通貨量を調整するために実施する「売りオペレーション（売り出し操作）」について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|---|
| 1. 日本銀行が政府に対して増税を働きかけ、個人の消費を直接的に抑制する。 | 2. 日本銀行が政策金利を大幅に引き下げ、民間金融機関が資金を借りやすくする。 | 3. 日本銀行が保有する国債を民間金融機関に売却し、市場に出回る通貨の量を減らす。 | 4. 日本銀行が民間金融機関から国債を買い入れ、市場に出回る通貨の量を増やす。 |
|---------------------------------------|---|---|---|

問4 景気が後退している不況期において、日本銀行が市場の通貨量を増やして景気の回復を図るために行う操作として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 鳥取県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 民間銀行が日本銀行に預けなければならない資金の割合（準備率）を高く設定する操作 | 2. 日本銀行が定める政策金利を引き上げ、企業が資金を借りにくくする操作 | 3. 保有している国債などを民間銀行に売却し、市場の資金を吸い上げる操作 | 4. 民間銀行が保有する国債などを買い取り、代金を支払うことで市場に資金を供給する操作 |
|--|--------------------------------------|--------------------------------------|---|

問5 好景気（好況）の局面などで、社会全体の需要が供給を上回り、モノやサービスの価格が全体的に継続して上昇する現象を何といいますか。

(2020年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|------------|-------------|--------------|
| 1. 円高 | 2. デフレーション | 3. インフレーション | 4. スタグフレーション |
|-------|------------|-------------|--------------|

問6 日本の中央銀行である日本銀行が、一般の銀行に対して資金を貸し付けたり預金を受け入れたりする役割を指す言葉として、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|----------|----------|
| 1. 市中銀行 | 2. 発券銀行 | 3. 政府の銀行 | 4. 銀行の銀行 |
|---------|---------|----------|----------|

問7 日本銀行が実施する「売りオペレーション」が、経済全体にどのような影響を及ぼすことを目的としているか、その仕組みと因果関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 市場の通貨量を増やすことで金利を低下させ、企業が設備投資を行いやすい環境を整えて景気を刺激する。 | 2. 市場の通貨量を急激に増やすことで物価を上昇させ、企業収益を向上させることで所得の増大を目指す。 | 3. 市場の通貨量を減らすことで金利を上昇させ、企業や個人の資金借入れを抑制して景気を落ち着かせる。 | 4. 市場の通貨量を一定に保つことで為替相場を安定させ、輸出入のバランスを改善して物価の安定を図る。 |
|---|--|--|--|

問8 貧困などの理由により、一般的な銀行からの融資を受けることが困難な人々を対象に、無担保かつ低金利で少額の資金を貸し出し、起業や生活の安定といった自立を支援する金融サービスの名称を選びなさい。 (2026年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|--------------|-----------|-------------|
| 1. フェアトレード | 2. マイクロクレジット | 3. フィンテック | 4. クーリング・オフ |
|------------|--------------|-----------|-------------|

問9 景気の過熱や物価の上昇を抑えるために日本銀行が行う「公開市場操作」において、保有する国債などを一般の金融機関に売却し、市場に流通する通貨量を減少させる操作を何といいますか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|-----------|------------|--------------|
| 1. 売りオペレーション | 2. 公定歩合操作 | 3. 預金準備率操作 | 4. 買いオペレーション |
|--------------|-----------|------------|--------------|

問10 日本における唯一の中央銀行であり、一国の金融組織の中核を担う銀行を何といいますか。 (2020年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|---------|---------|-----------|
| 1. 日本政策金融公庫 | 2. 日本銀行 | 3. 信託銀行 | 4. ゆうちょ銀行 |
|-------------|---------|---------|-----------|

問11 金融を意味する言葉と技術を意味する言葉を組み合わせた造語で、情報通信技術（ICT）を活用した革新的な金融サービスやその動きのことを何といいますか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|----------------|-----------|------------|
| 1. ブロックチェーン | 2. クラウドファンディング | 3. フィンテック | 4. キャッシュレス |
|-------------|----------------|-----------|------------|

問12 不況のときに、景気を回復させるために日本銀行が行う金融政策と政府が行う財政政策の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。

(2025年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---------------------------------------|
| 1. 日本銀行が国債を買い入れて通貨量を増やし、政府が減税や歳出拡大を行う。 | 2. 日本銀行が増税や歳出削減を行い、政府が国債を買い入れて通貨量を増やす。 | 3. 日本銀行が公共事業の支出を拡大し、政府が国債を売却して通貨量を減らす。 | 4. 日本銀行が国債を売却して通貨量を減らし、政府が増税や歳出削減を行う。 |
|--|--|--|---------------------------------------|

問13 日本銀行が「銀行の銀行」としての役割を果たす際、一般の銀行（民間金融機関）との間で行われる具体的な業務の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 民間金融機関が保有する資金が不足した際などに、その機関に対して資金の貸し出しを行う。 | 2. 民間金融機関に代わって、所得税などの税金の収納や、年金の支払いといった国の事務を行う。 | 3. 民間金融機関が倒産しないよう、一般の個人や企業に対して日本銀行が直接融資を行う。 | 4. 民間金融機関からの依頼を受けて、新しい一万円札や五千円札などの日本銀行券を発行する。 |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 不況の際に、日本銀行が国債を買い入れることで、世の中に出回る通貨量を増やし、景気の回復をはかる。	買いオペレーションは、景気が悪い（不況）ときに行われる金融政策です。日本銀行が市場から国債を買うことで、市場に流通するお金の量が増加し、金利が下がる傾向になります。その結果、企業が銀行からお金を借りやすくなり、設備投資などが活発になることで景気を向上させようします。反対に、好況時には通貨量を減らすために売りオペレーションが行われます。
問2	答え 2 企業が株式や債券を発行し、証券市場を通じて投資家から直接資金を調達する仕組みである。	間接金融では銀行などの金融機関が「仲介者」となって預金者と企業を結びつけますが、直接金融では企業が発行した証券を投資家を選んで購入します。このため、直接金融では資金の出し手がリスクを直接負う代わりに、企業は自らの信用力や事業の魅力に基づいて広範な投資家から資金を集めることが可能になります。
問3	答え 3 日本銀行が保有する国債を民間金融機関に売却し、市場に出回る通貨の量を減らす。	インフレーション（景気が良すぎる状態）を抑えるためには、市場に流通する通貨の量を減らす必要があります。日本銀行が手持ちの国債を銀行などの民間金融機関に売ると、その代金が民間から日本銀行へと支払われるため、世の中のお金の量が減り、景気の過熱を抑制する効果があります。これとは逆に、不況（デフレーション）の際に行われるのは「買いオペレーション」です。
問4	答え 4 民間銀行が保有する国債などを買い取り、代金を支払うことで市場に資金を供給する操作	不況時には、世の中に出回るお金の量を増やして経済を活性化させる必要があります。日本銀行が民間銀行から国債などを買い取る「買いオペレーション」を行うと、その代金が民間銀行に渡り、社会全体の通貨供給量が増加します。これにより金利が低下し、企業や家計が資金を借りやすくなることで、投資や消費が刺激されます。
問5	答え 3 インフレーション	好景気のときには人々の購買意欲が高まり、商品に対する需要が供給を上回ること、物価が継続的に上昇します。この現象をカタカナでインフレーションと呼びます。これに対し、不景気の時に物価が下がり続ける現象はデフレーションと呼ばれ、区別して理解する必要があります。
問6	答え 4 銀行の銀行	日本銀行は、私たち個人や一般企業が直接預金をしたり借入れをしたりする場所ではなく、民間の金融機関（市中銀行）を相手に取引を行うことから、「銀行の銀行」と呼ばれます。これにより、金融システム全体の安定を図る役割を担っています。
問7	答え 3 市場の通貨量を減らすことで金利を上昇させ、企業や個人の資金借入れを抑制して景気を落ち着かせる。	日本銀行が国債を売却して市場の通貨量を減らすと、資金の供給が減るため、お金を借りる際のコストである「金利（利子率）」が上昇します。金利が上がると、企業は設備投資を控え、個人はローンを利用した消費を控えるようになるため、過熱した景気が抑制されるという仕組みです。これはインフレを未然に防ぐための重要な金融政策です。
問8	答え 2 マイクロクレジット	貧困層に小規模な資金を提供することで、自ら事業を始めるきっかけを作り、経済的な自立を促す取り組みです。バングラデシュのグラミン銀行がこの制度を導入し、貧困削減に大きな成果を上げたことで世界的に知られるようになりました。
問9	答え 1 売りオペレーション	景気が良すぎて物価が上がりがすぎるのを防ぐため、日本銀行は市場の通貨量を減らそうとします。日本銀行が国債を金融機関に売ると、その代金が民間から日本銀行に支払われるため、世の中に出回る通貨の量が減少します。この一連の流れを公開市場操作の「売りオペレーション」と呼びます。
問10	答え 2 日本銀行	中央銀行は、国の経済が安定するように通貨の量を調節したり、金融システムを維持したりする特別な役割を持つ銀行です。日本では日本銀行がその役割を担っており、一般の個人や企業が直接口座を作ってお金を預けることはできないという点が、民間の銀行（市中銀行）と大きく異なります。
問11	答え 3 フィンテック	金融（Finance）と技術（Technology）を融合させた革新的なサービスや取り組みのことをフィンテックといいます。スマートフォンを用いた決済や暗号資産の管理など、ICT技術を活用した新たな金融サービスとして普及が進んでいます。
問12	答え 1 日本銀行が国債を買い入れて通貨量を増やし、政府が減税や歳出拡大を行う。	不況時には、日本銀行は市中の国債を買い入れて通貨量を増やす金融緩和を行い、政府は減税や歳出拡大（公共事業の増加など）を行う財政政策を実施して景気の回復を図ります。
問13	答え 1 民間金融機関が保有する資金が不足した際などに、その機関に対して資金の貸し出しを行う。	日本銀行は、一般の銀行が一時的な資金不足に陥った際に「資金の貸し出し」を行ったり、各銀行が余剰資金を預けるための「預金の受け入れ」口座を提供したりします。これにより、民間金融機関同士のお金のやり取り（決済）がスムーズに進むよう調整しています。国の事務を行うのは「政府の銀行」、紙幣を発行するのは「発券銀行」としての役割であり、混同しないよう注意が必要です。